

お得意様各位

(有)デンタルエイド敦賀CAD/CAMセンター

福井県敦賀市曙町 9-16

TEL0770-23-7093FAX0770-22-1446

当社は無呼吸症候群歯科的装置が顎顔面補綴学会から日本に入ってから手掛け始め、無呼吸症候群歯科的装置は、「模型から見る診断」でデータを取り、**お口に問題があることを発見**しました。(咬合の狂い(咬合障害)は矯正の便宜抜去、補綴物によって作られた等無呼吸以上に凄い絶対数が居ます)

これらを解決させて装置を制作し、能登地震で**重度の数値を軽度に、軽度から正常値にそ**の人に必要な**お口の酸素の量を確保できる下顎片側型、K3W スプリントで劇**的に改善することを発表いたしました。(2024年4月「歯科技工」文献あり)「いびき」を止める装置、K3W 片側型を開発、今度は数値を出して証明しろ、文献を持ってこい、すべて結果を出しクリアしています。

今まで乗れなかった長距離の飛行機、電車、海外へのお仕事が出来る様になり、居眠りもなく元気に働かれています。又、1 時間に75回と重度の方も当社の口腔内装置で軽度になり元気に働かれ、60,1 回、55 回多くの方が元気になられています。12 年前、17 年前に当社の口腔内装置入れられた方で、大きな病気(心臓・肺)をされた方が、同じ医科から同じ歯科へ、そこから当社にリピート(壊れたので)で帰って来て、こんなに重症の方がシーパップも使わず、生存してくれています。大変うれしいことです。

医科は結果が全てです。更に、南海トラフ、富士山の爆発等様々な災害が叫ばれて、世界中で起こっています。

災害時はシーパップの使用は出来ず、従来の様に上下一体型口腔内装置では個々の必要な酸素を確保できません。(シーパップも口、鼻と口(フルフェイス)は鼻からに切り替えれば口腔内装置は使用できます)

従来行われている装置では3、11 や能登地震でも助けることが出来なかったことから学び、軽減できる装置に切り替え、**過去を学習して歯科のみが出来る装置で命を救ってください。**

是非ご検討いただければ幸いです。(文献有り)AI が入り振り分けられ、デジタルの世界となり、情報は限りなく取れる現在、従来と異なる特化した診療が求められています。



(自費向け)命を助ける無呼吸症候群歯科的装置、咬合の狂い(咬合障害)、

研修会が始まります、乗り遅れないでください!!



WAXバイト咬合診断用に代わりました。アナログの特化した歯科技工士さんは必要不可欠です。当社は現在4代目100年歯科技工所です。

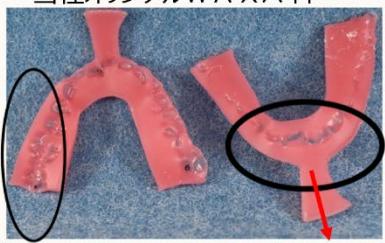
咬合診断が出来るWAXバイト

53

【咬合採得とは】、かみ合わせを記録すること 頸の位置・歯の方向・顎関節の機能やその運動

等、ようのような要素を可能な限り正確に生体外で再現する必要がある

当社オリジナルWAXバイト



咬合診断が出来るWAXバイト

歯科技工所では直接お口を見ることが出来ず、ドクターの取られたバイトが全てで、便宜抜去等で噛み合わせが判らない場合が多く、全身を左右することから、WAXの厚み、温度（柔らかさ）にこだわりオリジナルWAXバイトを考案、これで、スムーズな製作が出来、咬合診断が可能になり、理解された先生方は、無呼吸にも繋がるため、咬合障害と並行してお仕事が来ています。

現在、バイトの取り方、咬合障害の見方等、当社研修会で行っています。

